

(別記)

令和8年度瀬戸市地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

本市の水田（220.8ha※1）の作付状況の現状は、主食用米の作付面積が84.00ha※2となっており、愛知県から示される生産数量の目標の目安を例年下回るとともに減少傾向にある。一方で、自己保全管理水田の面積が66.15ha※3と増加傾向にある。

要因として、転作作物の生産に対する意欲が低い小規模な兼業農家が多く、生産者の高齢化や後継者不足により、遊休化した農地が増加していることが挙げられることから、認定農業者等の育成、農地利用の集積や生産性の高い作物の生産を推進することで、水田を維持していくことが課題となっている。

※1 令和7年度営農計画書の本地面積

※2 令和7年度営農計画書の主食用米作付面積

※3 令和7年度営農計画書の自己保全農地面積

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

地産地消の取組の一つとして、学校給食に地元産のお米や野菜を提供する取組に力を入れており、自己保全管理水田を活用して野菜作付を積極的に進めることで収益力を強化していく。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

国産飼料の実需者からの要望に基づいた耕畜連携を推進し、WCS用稲の作付を行うことで水田を有効利用していく。

水田の利用状況の点検は、営農計画書及び現地確認によって行い、点検結果を踏まえて水稻を組み入れない作付体系が数年以上定着し、畑作物のみを生産し続けている水田については、畑地化の可能性を検討する。農地所有者、耕作者をはじめとする関係者等の意向など条件が整った場合には、畑地化促進事業を活用するなどして畑地化を実施していく。

4 作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

学校給食へお米を提供する取組を通じて、既存農家の作付維持・拡大を目指す。

（２）備蓄米

取組なし

（３）非主食用米

ア 飼料用米

取組なし

イ 米粉用米
取組なし

ウ 新市場開拓用米
取組なし

エ WCS 用稲
産地交付金を活用し、生産者、隣接市の家畜農家、農協及び行政が連携して、栽培暦に準じた適正な施肥管理を徹底し、生産性と品質の向上を図りつつ計画生産を行う。

オ 加工用米
取組なし

(4) 麦、大豆、飼料作物
取組なし

(5) そば、なたね
取組なし

(6) 地力増進作物
取組なし

(7) 高収益作物
農業塾の開催による新規就農者の育成や、地域計画のブラッシュアップによる若手農業者への農地集約の推進を図り、担い手の確保を図る。また、地産地消の取組として学校給食へ地元産野菜を提供するため、産地交付金を活用し、「玉ねぎ」「キャベツ」「里芋」「大根」をはじめとする野菜を安定供給できる体制を目指すとともに、提供可能な品種を増やしていく。また、生産者の収益が上がるよう道の駅瀬戸しなの産直販売所での地元農産物取扱い割合を増やしていく。

5 作物ごとの作付予定面積等	～	8 産地交付金の活用方法の明細
----------------	---	-----------------

別紙のとおり

※ 農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等	当年度の 作付予定面積等		令和8年度の 作付目標面積等	
		うち 二毛作	うち 二毛作	うち 二毛作	うち 二毛作
主食用米	84.00		83.38	83.38	
備蓄米					
飼料用米					
米粉用米					
新市場開拓用米					
WCS用稲	2.23		1.95	1.95	
加工用米					
麦					
大豆					
飼料作物					
・子実用とうもろこし					
そば					
なたね					
地力増進作物					
高収益作物					
・野菜	8.23		10.27	7.55	
・花き・花木					
・果樹					
・その他の高収益作物					
その他					
・〇〇					
畑地化					

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標		
				前年度（実績）	目標値
1	WCS用稲（基幹作物）	WCS用稲の生産性・品質 向上等	収量	（7年度） 2,062kg/10a	（9年度） 2,237kg/10a
2	野菜（別紙のとおり、基幹 作物）	高収益作物に対する支援	栽培面積	（7年度） 8.23ha	（9年度） 7.55ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名: 愛知県

協議会名: 瀬戸市地域農業再生協議会

整理 番号	使 途 ※1	作 期 等 ※2	単 価 (円/10a)	対 象 作 物 ※3	取 組 要 件 等 ※4
1	WCS用稲の生産性・品質向上等	1	7,000	WCS用稲(基幹作物)	肥料の低減化(堆肥散布)又は土づくり(土壌改良剤)の実施等
2	高収益作物に対する支援	1	7,300	野菜(別紙のとおり、基幹作物)	通常の肥培管理を行っていること等

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

別紙(個票2) 対象作物一覧

対象作物	なす
	きゅうり
	ズッキーニ
	じゃがいも
	枝豆
	トマト
	スイカ
	自然薯
	ほうれんそう
	山ごぼう
	タマネギ
	ハクサイ
	大根
	さといも
	かぼちゃ
	にんじん
	ねぎ
	かぶ
	ヤーコン
	オクラ

対象作物	アレッタ
	さつまいも
	プチヴェール
	水菜
	小松菜
	ブロッコリー
	キャベツ
	にんにく
	ローゼル
	カリフラワー
	ちんげんさい
	ラディッシュ
	レタス
	茎ブロッコリー
	ごぼう
	ピーマン
	パプリカ
	万願寺唐辛子
	ロマネスコ
	トウモロコシ